交通安全情報

令和 7 年 1 月 22 日

第 3 号

静岡県警察本部 交通企画課

県内交通事故死者4年ぶり増加88人!

令和6年中の交通事故発生状況

I	区	分	件	数	死	者	負傷者
	令和	16年	17,	441		88	21,880
ĺ	令和]5年	18	,662		70	23,573
ĺ	増	数	-1	,221		18	-1,693
	減	率		-6.5		25.7	-7.2

- 死者数は88人で4年ぶりに増加に転じています。
- 件数は17,441件で13年連続減少しました。
- ・ 交通死亡事故多発警報が、1年間に2回発令されて います。

引続き交通安全に対する、県民のみなさまのご協力をお願いいたします。

月別の推移(令和6年)静岡県内



過去からの推移(昭和28年~令和6年)静岡県内



交通安全情報

令和 7 年 1 月 22 日

第 4 号

静岡県警察本部 交通企画課

頚部

70人 (7.1%)

腕部 0人

背部 O人 (0%)

全損 17人 (12.1%)

※ 全損(致命傷が複数)

る 自転車は車の仲間

自転車用ヘルメット着用努力義務化



自転車事故死者の 致命傷は 戦戦が約 (国別が約

(63.1%)

顔部 2人 (1.4%)

胸部 15人 (10.6%)

腹部 3人(2.1%)

腰部 4/ (2.8%)

脚部 1人 (0.7%)

自転車は手軽な乗り物ですが、過去 の事故事例をみると、「頭部」のケガ が致命傷になったケースが最多です。 頭部を守るため、「ヘルメット」を

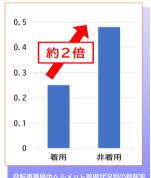
頭部を守るため、「ヘルメット」を かぶりましょう。転倒した場合などに、 頭部への衝撃を軽減する大きな効果が あります。





H27~R6	着 用	非着用
死 者(人)	13	138
死傷者(人)	5,190	29,017
致死率(%)	0. 25	0.48

※ 不明を除く



自転車乗用中ヘルメット着用状況別の致死率 (過去10年・平成27年~令和6年・静岡県内)

自転車乗車中に事故に遭った場合、ヘルメット を着用していないと、着用していた場合と比べて 致死率が約2倍になります。

ヘルメット着用の重要性を、専門家 の方がお話しされている動画です。

ペルメット着用の重要性 ~専門家の意見~ 二次元コード で を読み込んで ください→ 「

※ 静岡県警YouTube公式チャンネル(動画:警察庁)

ヘルメット 着用効果を 動画で確認



ヘルメットの有無による頭部損傷の 程度を比較した実験動画です。



二次元コード を読み込んで ください→

※ 窒息・溺死等10人を除く

自転車事故死者の人身損傷部位

(過去10年・平成27年~令和6年・静岡県内)



※(一社)日本自動車連盟(JAF)のご協力を頂いております。

自転車のスマホ・酒気帯び



罰則強化

自転車運転中の新たな<mark>罰則</mark>

携帯電話使用等

最大1年以下の懲役又は30万円以下の罰金

酒気帯び運転

3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

交通安全情報

令和 7 年 1月22日

第 5 号

静岡県警察本部 交通企画課

体調不良時悠

☑ 体調が優れないときは・・・

運転を控えるなど、交通事故防止を心掛けましょう



寒い時期は、体調の急変を原因とする交通事故の発生が懸念されます。

軽い風邪でも油断は禁物です。

公共交通機関を利用するなど、運転を控えるようにしましょう。

☑ 運転中に身体の異変を感じたら・・・

胸の痛み・頭痛・手足の痺れや不自由・胸焼けのような上腹部の不快感や吐き気など



すぐに安全な場所へ車を止めましょう

病気の前兆かも



停車後、サイドブレーキを掛け、ハザードランプを点灯する などの事故防止措置をとり、症状が改善しない場合は

- 救急車を呼ぶ
- ・ 周りの人に助けを求める(窓を開けて手を振る等)



慢性疾患等の既往歴の ある人、通院中の人は・・・



車両の運転に関して医師に 相談しましょう。

確実に処方された薬を服用 しましょう。 病気や年齢で運転に 不安を感じた時は・・



安全運転相談 ダイヤル

シャープ はればれ **#8080**